

# 第21回HL7セミナーのご案内(東京、3月13日)

■ 日時: 平成18年 3月 13日(月)13:00 から17:30 まで

■ 会場: 全国家電会館 5F大講堂  
東京都文京区湯島 3-6-1 TEL03-3832-4291

■ 主催: 日本HL7協会

■ 内容: (司会: 日本HL7協会事務局長 篠田英範)

プログラムや講師などに変更がある場合がございますので予めご容赦ください。

## 1. HL7概要 30分

日本HL7協会技術委員長 浜松医科大学 木村通男先生

【概要】なぜこの分野に標準化が必要なのか、そしてV.2シリーズを例に初心者向けにごく簡単に紹介します。

## 2. 事例紹介: 静岡県版電子カルテデモ 30分

日本HL7協会技術委員長 浜松医科大学 木村通男先生

【概要】平成18年度厚生労働省の標準的電子カルテ情報交換システム開発の事業対象となった、静岡県版電子カルテについて、その概略をデモも含めて説明します。

## 3. CDA R2概説: CCRとClinical Statement 60分

日本HL7協会情報教育グループリーダー 東芝住電医療情報システムズ 村上英氏

【概要】HL7の診療文書交換規約であるCDA R2 (Clinical Document Architecture Release 2)について、ASTM CCRのCDA R2化作業と診療内容の記述のモデル化であるClinical Statementを中心に解説します。

## 4. 患者診療情報提供書規格案 第1版 60分

日本HL7協会CDA作業グループ WG1リーダー 日本光電工業 平井正明氏

【概要】日本HL7協会で、日本国内に適応した診療情報提供書をCDA R2に準拠し記述するための規格を開発しました。本規格をいかに具体的に適用させるか説明致します。

## 5. CCOWの解説 60分

(株)日立メディコ メディカルIT事業部 開発部 中島 隆氏

【概要】複数の情報システムの画面(ウィンドウ)を、ひとつのクライアント画面で統合的に扱う技術の規格であるHL7 CCOWが作成されました。今回は、CCOWの概要とその実装における問題点などについて説明します。

■ 参加費: 日本HL7協会会員は無料 一般5,000円(資料代、当日会場で申し受けます)

### ■ 申込み方法:

<http://www.jahis.jp/hl7/> の受付フォームから氏名、所属/会社名、所在地、会員または非会員(会員は会員番号記入)、e-mail アドレス、電話/FAX番号など必要事項をご入力の上**3月8日までにお申し込み下さい**。定員(120名)になり次第締め切らせて頂きます。 ※受付フォームは既に利用可能です。

### ■ お問合せ先/事務局:

東京都港区虎ノ門1丁目19-9(虎の門TBLビル6F) 〒105-0001  
保健医療福祉情報システム工業会内 日本HL7協会事務局  
TEL(03)3506-8010 FAX(03)3506-8070 担当 [蛸名](#)